

平成24年度 公益財団法人大阪市博物館協会の外部評価

東洋陶磁美術館の運営状況(総括)

【自己評価シート1】

館・所の使命

住友グループ21社から大阪市に寄贈された世界的に有名な「安宅コレクション」をはじめ、「李秉昌コレクション」などの寄贈品を核とした収蔵品を基礎に、東洋陶磁の調査研究、保存伝承、収集展示、教育普及を行います。それによって、豊かな感性を育み、教養を高めるという美術館としての役割を果たし、大阪が誇り得る「世界で最も洗練された陶磁専門美術館」を目指します。

指定管理期間の重点目標

- (1) 東洋陶磁の研究拠点  
国内外の関連研究機関との学术交流、海外への作品貸出、多言語対応による情報発信を行うとともに調査研究活動を一層充実させ、世界における東洋陶磁の研究拠点としての役割を担います。
- (2) 魅力ある展示企画  
ア. 世界第一級のコレクションを活用し、独自の展示方法により、魅力ある常設展を展開します。  
イ. 学術的水準、芸術性の高さを保つとともに、魅力ある特別展・企画展を実施します。
- (3) 世界に誇る東洋陶磁コレクション  
世界的に評価の高い東洋陶磁コレクションを核とし、さらに豊かで幅広いコレクションの充実とその保存伝承に努めます。

運営状況の指標

	平成21年度(参考)	平成22年度	平成23年度	平成24年度
職員総数(7/1現在)	11	11	11	10
市派遣職員	0	0	0	0
市OB職員	1	1	1	1
固有職員	7	7	7	4
契約職員	3	3	3	5
嘱託職員	0	0	0	0
収蔵品数(3月末現在)	4,795 ( 0 )	4,795 ( 0 )	5,955 ( 1,160 )	5,955 ( 0 )
購入	273 ( 0 )	273 ( 0 )	273 ( 0 )	273 ( 0 )
寄託	— ( 0 )	— ( 0 )	1 ( 1 )	3 ( 2 )
寄付	4,522 ( 0 )	4,522 ( 0 )	5,682 ( 1,160 )	5,682 ( 0 )
博物館事業参加者総数	58,158	96,123	86,931	200,867
常設展 展示替回数(決算)	3	4	3	4
入館者数	35,641	35,830	44,271	104,032
特別展 回数(決算)	1	1	2	3
入館者数	18,003	56,634	40,195	93,897
その他事業参加者数 ※	4,514	3,659	2,465	2,938
収入総額(千円)	—	272,610	220,286	243,225
市からの委託費	—	161,547	169,403	170,861
自己収入・その他	—	111,063	50,883	72,364
支出総額(千円)	—	261,024	221,316	201,962
管理費	—	157,326	177,319	155,262
事業費・その他	—	103,698	43,997	46,700
収支差額(千円)	—	11,586	▲ 1,030	41,263

《備考》 ※ 「その他事業」の主な事業名

- ・講演会、アフタヌーンレクチャー、みどころ解説
- ・ギャラリーガイド
- ・李秉昌博士記念公開講座、シンポジウム
- ・友の会講演会、友の会研究会

## 東洋陶磁美術館の特徴

## 【自己評価シート2】

### 館の強みをどのように認識しているか

- 国宝2点、重要文化財13点を含む東洋陶磁コレクション(総数約6,000点)
- 東洋陶磁の展示・研究拠点
- 中国、韓国を中心とした陶磁器に関する博物館の国際的ネットワークを持つこと
- 最新の展示設備を備えた国際的に著名な東洋陶磁専門の都市型美術館
- 中之島ブランドという立地条件の良さ

### 館の弱みをどのように認識しているか

- 特別展展示室がなく、常設展示室を利用して特別展を開催するため、大規模展の開催が物理的に困難
- 収蔵庫スペースの不足(展示室面積比12%)
- 常設のミュージアムショップがなく、来館者の購買意欲を満足させることができない
- 予算不足による単館での広報活動の制約

### 環境(館を取り巻く諸条件)の変化をどのように認識しているか

- 作品収集活動の低下(購入予算ゼロ)
- 中之島新線開通によるアクセスの向上
- 陶磁器に関する情報量の急激な増大
- 国外からの来館者の増加

### 指定管理期間の成果

- 館蔵品の調査研究に基づいた企画展、特別展の開催(汝窯展、南宋官窯展、龍泉窯展、浅川展他)。
- 館蔵品を活用した特集展の開催
- デザイン性を重視したポスターの製作
- エスコ事業による、LED照明の導入

### 今後の課題として考えていること

- 収蔵庫スペースの確保
- 古美術の新しい展示法の模索
- 固有職員の確保
- 施設の老朽化にともなう計画的改修
- 広報戦略